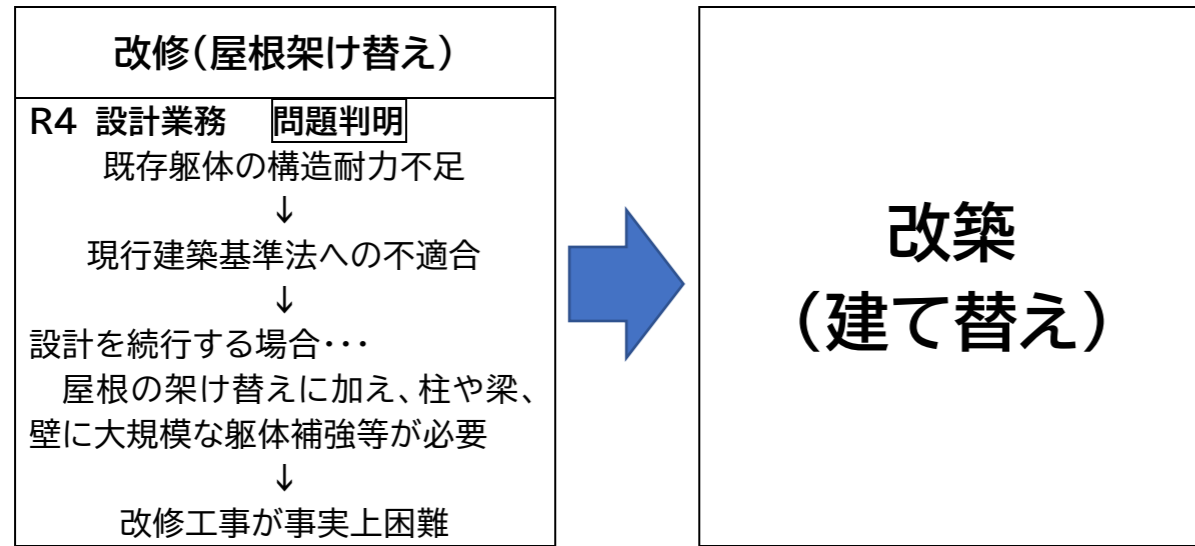


学校施設整備事業の見直しについて

1 大佐和中学校屋内運動場屋根等改修工事



当初計画では、建物長寿命化の観点から既存建物の改修を予定していましたが、上記のとおり改修が困難となり、また、生徒及び教職員やその他利用者の安全を考慮し、現在当該屋内運動場の使用を中止しています。そのため、学校運営に支障が生じていることから、早期に改築に着手できるよう準備を進めることとしました。

なお、新しい屋内運動場を使用できるまでの間、隣接の大貫小学校屋内運動場や他の公共施設、体育施設を使用して、体育の授業、部活動や学校行事を行います。

2 学校施設整備の事業費増加とスケジュールの見直し

(1) 中期収支見込計上事業

年度	青堀小学校校舎改築事業	大佐和中学校屋内運動場改修	学校給食共同調理場整備事業
4	基本構想・基本計画策定、検討委員会開催	実施設計	実施設計
5	基本・実施設計、測量、地質調査	改修工事	建設工事
6		供用開始	
7	造成工事		供用開始
8	校舎等改築工事		
9			
10			
11	供用開始 解体工事、グラウンド整備工事、外構工事		

令和5年度～令和9年度の事業費

※ 3,380百万円	312百万円	1,744百万円
	↓ +580百万円	↓ +741百万円
	① 892百万円	② 2,485百万円
	(R5.1月時点)	(R4.11月時点)

※ 青堀小学校校舎改築事業の上記事業費には、令和10年度以降の解体等関連工事費が含まれておりません。

① 大佐和中学校屋内運動場  
改修（屋根の架け替え）から改築（建て替え）による事業費増  
312百万円 + 580百万円 = 892百万円

② 学校給食共同調理場  
建設資材費の価格高騰などによる事業費増  
1,744百万円 + 741百万円 = 2,485百万円

このように、大佐和中学校屋内運動場を建て替えとして緊急対応をする必要が生じたこと、既に設計に着手済の学校給食共同調理場を計画どおり実施することにより、事業年度が令和6～8年度に集中することから、事業費の平準化を図るため、青堀小学校校舎改築事業の工事着手を1年遅らせ、次のとおり学校等施設整備事業を見直します。

(2) 【見直し後】中期収支見込計上事業（R5年2月時点）

年度	青堀小学校校舎改築事業	大佐和中学校屋内運動場改築	学校給食共同調理場整備事業
4	基本構想・基本計画策定(継続)、検討委員会開催(継続)、測量		実施設計
5		基本・実施設計、測量、地質調査	建設工事
6	建設工事		
7		造成工事	供用開始、(解体工事)
8	校舎改築工事		
9			
10			
11	校舎供用開始 解体工事、グラウンド整備工事、外構工事		
12			

※青堀小学校校舎改築事業

- 基本構想・基本計画策定検討委員会 ⇒ 令和5年度継続実施予定
- 屋内運動場改築工事・プール改築工事 ⇒ 令和5年度に検討委員会にて検討

※大佐和中学校屋内運動場改築事業

- 緊急性が高いため、学校給食共同調理場の完成を待つことなく、設計、工事を速やかに進めます。
- 早期に改築に着手できるよう令和5年度補正予算にて対応を計画しています。
- 建設場所については、諸条件を整理し決定します。(解体工事の時期は、建設場所の決定に応じて異なります。)
- 完成までの間は、引き続き大貫小学校屋内運動場等の利用により対応頂きます。